

倫理研究所について

一般社団法人倫理研究所は、生涯学習を推進する民間の社会教育団体です。創始は昭和20年。個人会員の組織を「家庭倫理の会」、法人会員の組織を「倫理法人会」と称し、法人会員は約6万7千社を有します。

活動拠点は日本のみならず、米国、ブラジル、中国、台湾にも広がっています。

静岡県御殿場市にある教育施設「富士高原研修所」では、富士山麓の恵まれた自然環境の中で、集中して学習を深めます。



倫理研究所 本部



富士高原研修所

月刊誌『新世』

生涯学習総合誌として、毎月、和やかな家庭づくりのポイントや、職場生活を充実させるヒントとなる記事を掲載しています。

若い世代から高齢の方まで、どなたにもお読みいただけます。



入会のご案内

会費は月額500円です。

その他の詳細は、近隣の家庭倫理の会にお問い合わせください。



一般社団法人 倫理研究所

〒102-8561 東京都千代田区紀尾井町4-5

TEL:03-3264-2251

HP <http://www.rinri-jpn.or.jp>

発行：一般社団法人倫理研究所 編集：倫理研究所 生涯局 発行日：2019.6.1



幸せの基本は 和やかな 家庭づくりから。

家庭倫理の会 ご案内



家庭倫理の会越谷

山田たま江
090-4126-2228

家庭倫理の会は、
「よくする活動」を
推進しています。

1. 自分をよくする
2. 家庭をよくする
3. 地域をよくする
4. 日本をよくする
5. 地球をよくする



家庭倫理の会とは

家庭倫理の会は、倫理研究所の個人会員組織です。「健全な家庭づくりを推し進める」ことを目的に活動を展開しています。全国203(2019年4月時点)の会があり、約15万人の会員が、人がよりよく生きるための生活法則である“純粋倫理”を学んでいます。



家庭倫理の会

家庭倫理の会憲章

家庭倫理の会は、実行によって直ちに正しさが証明できる生活法則である純粋倫理を基底に、和やかな家庭づくりを推進し、共尊共生の精神に則った生き方をめざす人々の輪を拡げて、地域社会の発展と、美しく平和な世界づくりに貢献することを目的とした団体です。

活動指針

- 一. 純粋倫理の学習と実践の場を提供し、「明朗」「愛和」「喜働」の実践者を育成します。
- 一. 祖先を敬い、父母の恩愛に感謝し、深く家族を愛する家庭人を育てます。
- 一. 地域の人々や団体と協力し、地域をよくするための活動をとおして、地域社会の教育力の向上と発展に努めます。
- 一. 日本の歴史と文化を尊び、日本人としての誇りをもって、アジア、ひいては世界の平和と発展に寄与します。
- 一. 自然を畏敬・親愛し、「地球人」たる自覚を深め、環境の保全と美化に貢献します。

会員心得

- 一. 喜んで働き、朗らかに生活します。
- 一. 家族を慈しみ、和やかな家庭を築きます。
- 一. 人を愛して争わず、互いの幸福を願います。



1. 自分をよくする



さわやかな一日のスタートを切る

おはよう倫理塾

朝型の生活習慣を身につけ、日常生活をよりよくするヒントを学びます。早朝より全国約500ヶ所で開催。



生涯を通して学べる家庭教育

生涯学習セミナー

「夫婦セミナー」や、「シニアセミナー」等、幅広い年齢層に向けた「生涯学習セミナー」を開催しています。



悩みと向き合うことが解決への第一歩

生活倫理相談

純粹倫理の視点から、家庭や職場等における様々な悩みの解決を目指します。

※未会員は会員の紹介が必要です。



2. 家庭をよくする



子育てに安心を

子育てセミナー

子育て経験豊富な講師による講話と、参加者どうしのグループトークを通して、子育ての悩みや喜びを共有し、楽しく学びます。



● 学習テーマ例

「親も子も喜ぶほめ方叱り方」「子供の能力を引き出す親の一言」



「あそび」ながら「まなぶ」ことが「しつけ」になる

子供倫理塾

「まなび」「あそび」「しつけ」を3本柱に、様々なレクリエーションを通して、子供の情操教育に取り組んでいます。



信頼されるリーダーを目指して

青年育成活動

● 青年倫理塾

挨拶や返事といった日常の基本的な実践の大切さを学び、自ら考え行動に移せる力を身につけます。



● 青年フォーラム

弁論発表やダンス、劇等を行なう「青年フォーラム」を全国各地で開催しています。



いつまでも輝く人生を生きる

シニア活性活動

● シニアスピーチ

数々の困難と喜びの体験を重ねた、今を輝くシニア世代から、“生きる力”を学びます。



3. 地域をよくする



地域行事への参加や、福祉施設の慰問、小学校での出前授業等、地域の発展や教育力向上に貢献しています。駅や公園の清掃等を行ない、地域を良くするための活動を推進しています。

4. 日本をよくする

「秋津書道会」と「しきなみ短歌会」の活動を通して、日本の伝統文化を学び、継承していきます。

全国の小学生を対象にした「しきなみ子供短歌コンクール」は、子供たちの国語力を養い、豊かな人間性を育成することを目的に開催しています。毎年約6万5千名の応募があります。



5. 地球をよくする

1999年より中国の沙漠緑化活動を続けています。

あわせて、日本と中国の青年交流活動も行っており、日中友好の架け橋となる人材育成を目指しています。2016年にはその活動が評価され、外務大臣表彰を受けました。

